

市区町村名	和歌山県白浜町	担当部署	総務課企画政策係
		電話番号	0739-43-6598 (直通)
		所属メール	kikaku@town.shirahama.lg.jp

1 取組事例名

ワーケーションの聖地を目指す転職なき移住の実現～保育園留学とふるさと納税の活用～

2 取組期間

令和5年度～（継続中）

3 取組概要

過疎地域での関係人口創出のため、家族で地域に滞在できる暮らし体験事業としての保育園留学を、平成の大合併を経た旧町域である日置川地域において実施している。

保育園留学は、一時預かり事業を活用したワーケーションプログラムである。

白浜町はこの事業を和歌山県と共に取り組みを進めるワーケーション事業の一つとして位置づけ、留学前後での交流促進と超長期的関係性の構築、地域経済への貢献、関係人口の創出と定住人口への転換を目指し取り組みを開始した。

また、留学にかかる費用は「留学先納税」としてふるさと納税を利用し費用の一部または全部を支払えるよう既存システムとの連携を図った。

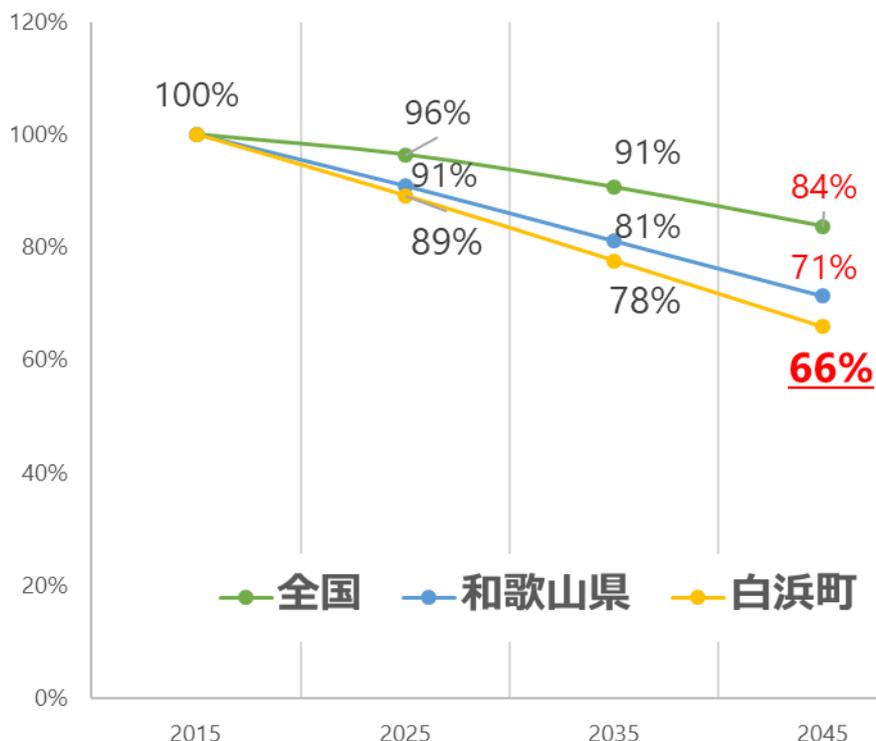
4 背景・目的

白浜町は白浜地域、富田地域、日置川地域と大きく3つの地域に別れ、平成16年より和歌山県とともに白浜地域でIT企業誘致に取り組んでおり、現在民設民営も含め4棟のビジネスオフィスを運営している。

近年はワーケーションの聖地として注目をいただくものの、白浜町は企業誘致に繋げるためのツールの一つとしてワーケーションを取り扱ってきており、これまでの誘致対応等は対企業の取り組みに特化していたため、個人向けワーケーション誘致は行っていなかった。

また、その企業誘致やワーケーションは、南紀白浜の代名詞である白砂ビーチや温泉、大型観光施設などを中心とした白浜地域でのみ進められてきた。

町の課題の一つとして全国平均・和歌山県平均より早いスピードで進む人口減少が挙げられ、特に平成18年に旧白浜町と合併した旧日置川町域において、現時点で当時より3割以上の人口減少が進むなど、全域で高齢化率が50%を超える状況となっている。



<白浜町の将来人口推計>

総務省「令和2年国勢調査」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）より

そのような中、IT企業誘致と同様に目指すべきは移住定住とするものの、その前段としてまずは地域を知ってもらい広く関係人口の創出を図り、都市部の子どもたちへ白浜町を「第二のふるさと」として接してもらい機会を創出することにより、将来にわたる交流と地域の誇りの維持を少子高齢化が著しい日置川地域で図るべく、保育園留学の取り組みをスタートさせた。

5 取組の具体的内容

1. 保育園留学

保育園留学とは、地域と子育て家族をつなぎ、未来をつくる留学プログラムであり、1週間から2週間、子どもが保育園に通いながら家族で地域に滞在できる暮らし体験事業である。

和歌山県白浜町は県内唯一の空港を有し、日本三古湯の白浜温泉やジャイアントパンダが暮らす観光地として年間300万人超の方が訪れる町である。

町域は大きく三つに分かれ、観光地である「白浜地域」、もう一つは農業が主体の「富田地域」、そして今回の舞台である平成18年に合併した旧町であり古くは林業で栄えた「日置川地域」となっている。

この日置川地域は合併時から3割以上の人口減少が進むなど少子高齢化が著しく、全域で高齢化率が50%を超える正に地域全体が限界集落に位置づけられるような地域である。

しかし、この日置川地域は海、山、川の全てが揃った自然豊かな地域であり、都会の喧噪から離れのびのびと暮らすにはうってつけの地域であることから、移住体験事業としての保育園留学をこの地域で実施することを決定した。

当地域の保育園留学は、保護者は平日にテレワークを自然環境豊かな中で行い、その“刺激的”なリラックスワークによって生産性の向上が図られ、留学者となる子どもは地域の保育園へ通園し、こちらも自然豊かな環境の中で様々な原体験が得られるものとなっている。

同じ町内に関西屈指の観光地があることから、休日には少し足を伸ばせばワーケーションの聖地と呼ばれ、人気の観光スポットが集まる白浜地域も楽しめるなど、同じ町内でも異なる体験が可能となっている。



2. ふるさと納税との連携「留学先納税」

白浜町は令和4年に現地消費型のふるさと納税である「旅先納税」を関西で初めて導入を行った。これは従来の返礼品を送付するふるさと納税ではなく、現地で寄附してその場で利用できるデジタル商品券「Yanico（ヤニコ）」を返礼品として受け取れるサービスとなっている。観光産業が主要産業である白浜町では、第3次産業の構成比率が県庁所在地である和歌山市や県内平均と比べても20%ほど高く、その内の特に宿泊・飲食サービス業に至っては県全体でも2%前後のところ、白浜町は20%を超えているなど、外部からの交流人口で稼ぐ産業構造となっている。現地でサービス提供を行う事業者にはこれまであまりふるさと納税の恩恵を受ける機会が少なかったが、これら事業者へのふるさと納税による経済効果の波及を狙い本サービスの導入を行った。保育園留学の開始に合わせ、旅先納税による留学滞在中の消費喚起と保育園留学費用への充当を可能とするため、このサービスシステムを保育園留学システムと連携させ、個々の事業効果を上げるため一つ一つの点の取り組みを線で繋ぐ試みを進めた。



6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

令和3年度に北海道厚沢部町に続き全国2例目として保育園留学の導入を目指していたが、当時はコロナ禍により他地域からの家族を受け入れられる状況を作り出すことができなかった。

令和5年度の導入時には関西では初であったが全国での導入事例が出てきていたので、他地域にはない取り組みを行うことにより差別化を図ろうと考えた。

一に、関西有数の観光地として知られている白浜町であるが、いわゆる観光地での受け入れは行わないこととした。

観光地への誘客は比較的容易とはなるが、本事業は暮らしの体験事業であることに鑑み、非日常の観光地ではなく、都市部では体験できない海・山・川全ての自然が揃った地域を舞台として選定した。逆に、同じ町内に観光地があることから、休日に少し足を伸ばすことによってまた違った体験ができることも、通常取り組んでいる観光誘客を特別な体験として位置づけることができた。



二に、どれだけ綺麗で新しい施設であっても滞在場所を提供して終わりにならないような施設を選定した。

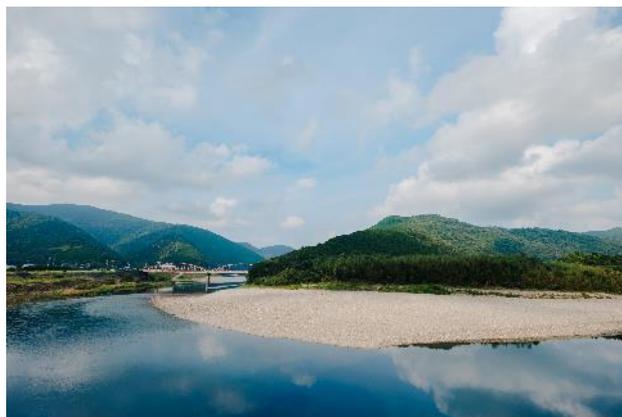
都市部から地方へ来られる方が求めるものは、体験や地域との交流であるため、ホテルや旅館、一棟貸しをそのまま提供するのではなく、地域のオーナーが近くにおいて交流ができる一軒家のゲストハウスとした。

また、大きな和室や縁側など古きよき日本家屋の特徴を有することも都市部で生活する子ども達には逆に“新しい”ものとして受け入れられると考えた。



三に、海・山・川の全てが揃う地域であるのでその全てが体験できる環境を整えることを考えた。

受け入れを行う日置保育園は敷地面積が約 5,000 m²と町内の保育園で一番広大であり、園児の足でも5分以内で海まで行ける距離にある。また、保育園からは少し離れるが滞在場所のゲストハウスは目の前に鮎も釣れる清流日置川が流れ、裏には紀伊山地が広がるロケーションとなっている。



これらの地域資源を組み合わせることによって、事業自体は後発ではありながらも「なにもない」がここにある贅沢」をコンセプトに、他地域にはない強みを押し出せるようにした。

7 取組の効果・費用

令和5年10月より受け入れを開始し、令和5年度は5家族延べ16人51日間の受け入れを行った。令和6年度は新年度体制の遅れにより募集開始が遅くなったものの、5月末現在6月以降で11家族延べ34名98日間の受け入れが決まっている。

また、利用者による留学後アンケートでは、白浜町日置川地域での保育園留学満足度項目においては、10段階評価中全て9～10の高評価を得ている。

第二のふるさとを創ることを目的とした取り組みの中で、利用者の方から「第二のふるさとができました」と感想をいただいたことも高い事業効果であると評価している。

令和5年度に留学に来られるまで和歌山県白浜町をご存じでなかった方が保育園留学での滞在をきっかけに当地域を非常に気に入られ、「東京で知人・友人にも白浜を宣伝します、また帰ってきます。」と帰られた後に、今年度早速友人家族と共に保育園留学関係なく再訪に繋がった例もあった。



ふるさと納税との連携においては、保育園留学費用自体がふるさと納税としては高額な部類にカテゴリーされるため、各種寄附実績データから留学者の2割前後の利用を見込んだところ、令和5年度の受け入れ件数5件に対し、1件の留学費用へのふるさと納税利用があった。

当町における保育園留学事業にかかる費用としては、初年度の事業立上げ及び運用費用として約500万円を要しており、次年度以降も現場調整やコンシェルジュ配置費用、予約受付等のシステム利用料などで年間300万円ほどの費用が必要な事業となっている。

事業にかかる自治体支出は少なからずあるものの、当町の場合は関係人口の創出と地域への経済効果に鑑み、初年度こそはマイナス見込みであるものの、実施すべき事業としての位置づけが十分に可能であった。ここにはふるさと納税が無くとも成り立つ事業モデルとなっているが、加われば加わるほど収支が上向くモデルとなっている。

保育園留学による地域経済効果シミュレーション		初年度	2年度	3年度	3カ年合計
留学数見込み（1家族1～2週間）		5	15	30	50
自治体支出					
支出合計（税込）…（A）		5,500,000	3,300,000	3,300,000	12,100,000
イニシャル					
事業立上げ費用		2,100,000			2,100,000
LP制作費用		1,100,000			1,100,000
予約ページ制作費用		200,000			200,000
初年度コンサルティング費用		1,600,000			1,600,000
ランニング					
事務局運営費			3,000,000	3,000,000	6,000,000
※月額コンサルティング			250,000	250,000	
地域への経済効果					
地域経済…（B）		1,500,000	4,500,000	9,000,000	15,000,000
※1世帯留学あたりの平均地域消費		300,000	300,000	300,000	
受入れ費用の旅先納税利用 ※留学者の利用率約20%					
※寄附額		1,000,000	3,000,000	6,000,000	10,000,000
町財政（50%）…（C）		500,000	1,500,000	3,000,000	5,000,000
収支（経済効果＋旅先納税－支出）					
（B）＋（C）－（A）		-3,500,000	2,700,000	8,700,000	7,900,000

<保育園留学による地域経済効果シミュレーション>白浜町作成

保育園留学事業は、関係人口の創出と地域への経済性に焦点が当たりやすい事業ではあるが、その地域の在園児にも非常に良い影響をもたらしている。

過疎化が進み子どもの数がそもそも少ない中で、1週間から2週間ごとに新しい友達が全国各地からやってくるのが喜びとなり、交流を待ちわびこぞってコミュニケーションが取られるようになった。

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

令和4年度後半からはコロナ禍の状況的な問題は無くなりつつあったが、改めて事業への思いと地域や在園児への波及効果などを説明し、地元区や保育現場の理解を得て令和5年度事業着手することができた。現地滞在所に関しては移住体験施設などが無く民間施設を活用するほかなかったが、次の問題点があり、利便性の良い滞在施設の確保が難航した。

- ①旅館や民宿を活用した場合は期間が長くなると費用が高額となる
- ②空家の利活用をしようにも旅館業法や住宅宿泊事業法上の制約がある
- ③地域の公共交通が充実していない

色々な制約があったことが逆にコンセプトを明確化するきっかけとなり、現提携先のオーナーより事業主旨について全面的な賛同と協力を得ることができたため、受け入れ開始に繋がった。

この制約を乗り越えて行く過程を経たことが、他地域とは異なる独自性を打ち立てられる結果となった。また、事業開始当初はまだ事業理解も進んでいなかったため、「他地域から来る子どもに手をかける暇があるのなら今いる子どもの保育を充実してほしい」との在園児保護者からの意見が出ることもあった。

9 今後の予定・構想

保育園留学の他地域展開を考えており、そしてやはりこれも観光地ではなく、農業が主体の富田地域での展開を構想している。

富田地域での保育園留学のコンセプトは“世界唯一の保育園”であり“世界最大の保育園”である。令和6年4月から始まったデジタルノマドビザの発給開始により、世界各国のデジタルノマドと呼ばれるリモートワーカーの誘致がこれから本格化していくと思われる。

日本版のデジタルノマドビザは世界約50カ国の高所得者が対象となり、保育園留学の活用も含め現在実証事業などでの地域間連携の取り組みを進めている。

今後国内はもちろんのこと、海外の方に向けた事業拡大も行っていきたいと考えている。

10 他団体へのアドバイス

人口減少と過疎への対策は一部の恵まれた自治体を除いて全ての市町村の共通命題だと思います。

当町も一部は有名観光地があるがゆえに輝いて見えることもありますが、“なにもない”が共通認識となってしまう地域も多々あります。

なにもないことを、逆になにもないが“ある”と捉え、今ある資源を組み合わせ最大限に活用していくチャレンジが必要ではないでしょうか。

地域の誇りが失われたとき、本当の限界集落になってしまうんだと考えています。

なお、保育園留学事業の横展開を考えた時、導入費用についても懸念されるかと思いますが、デジタル田園都市国家構想交付金をはじめ、各種補助金等の活用も可能なため、財源確保については比較的に見通しが付けやすいのではないのでしょうか。

11 取組について記載したホームページ

【保育園留学をはじめます・白浜町 HP】

<https://www.town.shirahama.wakayama.jp/kosodate/1691400894695.html>

【保育園留学募集案内】

<https://hoikuen-ryugaku.com/wakayama/shirahama>

【保育園留学体験談】

https://hoikuen-ryugaku.com/voice_single/shirahama-01

【留学先納税】

https://giftee.co.jp/pressrelease20231024_01/

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000184.000006899.html>